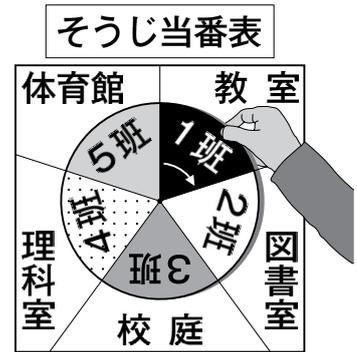


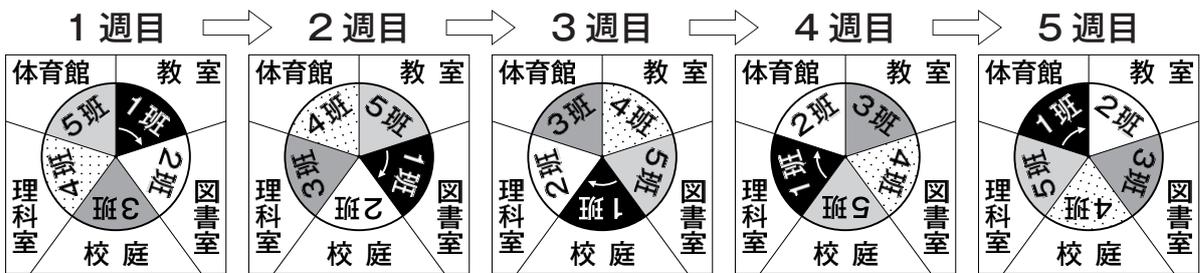
4

まなみさんの学級では、5か所のそうじを、
5つの班で分担して行います。

そこで、右の図のようなそうじ当番表を作りました。中の円は、回すことができます。



そうじは1学期の最初の週から始めます。そうじ場所は1週間で交代し、2週目からは、中の円を右回りに1つずつ回します。



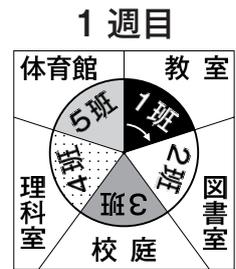
(1) 7週目のそうじ当番表は、上の1週目から5週目までのそうじ当番表の中で、どれと同じになりますか。下の**1**から**5**までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1** 1週目
- 2** 2週目
- 3** 3週目
- 4** 4週目
- 5** 5週目

(2) まなみさんは、1班です。

カレンダーを見ると、1学期は、全部で**15週**あります。1学期の中で、1班が教室のそうじをする週をすべて求めます。

まなみさんは、式を使って、次のように求めました。



まなみさんの求め方

1班が、最初に教室のそうじをするのは、**1週目**です。

そうじ当番表は、5週でひと回りします。

だから、1班が教室のそうじをする週は、

$$1 + 5 \times (\text{そうじ当番表がひと回りした回数})$$

で、わかります。この式にあてはめて表すと、次のようになります。

$$1 + 5 \times 0 = 1$$

$$1 + 5 \times 1 = 6$$

$$1 + 5 \times 2 = 11$$

$$1 + 5 \times 3 = 16$$

1学期は、全部で15週だから、16週目はそうじがありません。

このことから、1学期の中で、1班が教室のそうじをする週は、

1週目、6週目、11週目

です。

次に、まなみさんと同じ求め方で、1学期の中で、1班が校庭のそうじをする週をすべて求めます。

下にある求め方の、の中には数を、の中には式と言葉を、()の中には言葉を入れましょう。それぞれ**解答用紙**に書きましょう。

求め方

1班が、最初に校庭のそうじをするのは、週目です。
そうじ当番表は、5週でひと回りします。
だから、1班が校庭のそうじをする週は、

$$\text{} + 5 \times (\text{そうじ当番表がひと回りした回数})$$

で、わかります。この式にあてはめて表すと、次のようになります。

※ 解答は、すべて解答用紙に書きましょう。

このことから、1学期の中で、1班が校庭のそうじをする週は、
()
です。